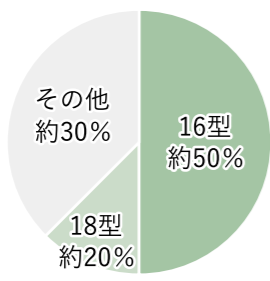


こんにちは！市民病院です！

子宮頸がんワクチン

加東市民病院(薬局) ☎42-5511(代)

子宮頸がんは子宮の入り口にできるがんで、日本では毎年約1万人が新たに子宮頸がんを診断され、約2,900人が命を落としています。特に20～30代の若い女性に子宮頸がんが増加しています。子宮頸がんの原因はヒトパピローマウイルス(HPV)による感染で、そのうち16型と18型が約70%を占めています。



子宮頸がんワクチンはHPVの感染を防ぐワクチンです。平成25年4月から定期接種が開始されましたが、接種後に持続的な疼痛や運動障害を訴える症例が発生したため、同年6月から積極的な接種の勧奨が差し控えられていました。

しかし、令和3年の厚生労働省の専門部会において、ワクチンと接種後の症状との関連性は明らかでないと判断されたため、令和4年4月から接種の勧奨が再開されています。

接種の対象は小学6年生・義務教育学校6年生から高校1年生相当までの女性で、無料で3回接種します。

積極的な接種の勧奨が差し控えられていた期間で接種の機会を逃した平成9年度から平成17年度生まれの女性の方も令和7年3月までで接種することができます。

子宮頸がんワクチンは、市民病院でも接種を受けることができますので、希望される方は、電話で予約してください。

また、子宮頸がんは、ワクチンで全てを予防することができないため、20歳を過ぎたら2年に1度の子宮頸がん検診を受けることも大切です。



令和5年度入学

播磨看護専門学校入学試験

- 一般入試 -

募集人数 20人程度
受付期間 11月21日(月)～12月13日(火) ※消印有効
試験日 令和5年1月6日(金)・7日(土)
試験場所 播磨看護専門学校
願書の配付 播磨看護専門学校事務課で配付
 ※郵便で請求する場合は、210円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を必ず同封してください。
出願手続 出願書類を播磨看護専門学校に郵送または持参
 播磨看護専門学校事務課 ☎42-3961
 〒673-1451 加東市家原812-1

献血のお知らせ

実施日 11月28日(月)
受付場所 加東市役所1階 ロビー
受付時間 ①10時10分～11時45分 ②13時～16時
 ※献血カードをお持ちの方はご持参ください。
 ※初めての方は、運転免許証等の本人確認ができるものをお持ちください。

健康福祉部健康課(庁舎2階) ☎43-0435

健康がいちばん！

～ 11月24日は『かとう和食の日』～

健康福祉部健康課(庁舎2階) ☎43-0432

日本の伝統的な食文化である『和食』は、平成25年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。加東市でもご飯を主食とし、旬の素材を「だし」で調理した和食を推進し、健康保持に努めようと「いいにほんしょく」と読む11月24日を「かとう和食の日」とし、家庭や学校、地域で和食を楽しんでいただく日としています。

ご家庭でも昆布やかつおぶし等でとった「だし」を使った料理を作り、和食をみんなで楽しみましょう！
 だしは和食の基本となり、香りがよく、うま味や栄養も豊富なのに塩分はほとんど含まれていません。だしを使った料理は、塩や砂糖等を控え、味付けを薄めにできるため、カロリーや塩分を抑えることができます。

【和食文化の特徴】

- 「いただきます」「ごちそうさま」の習慣 ○
 自然やその恵みである食材や生産者、料理に携わった方に対する感謝の気持ちを表す食事のあいさつは、日本ならではです。
- 和食の食事マナー ○
 一汁三菜(ご飯、汁物、主菜、副菜2品)の和食の配膳、箸や器の持ち方、食べ方など和食の食事マナーは、昔から受け継がれている作法です。
- 四季折々の旬の食材 ○
 自然の恵みが豊富な日本では、料理に旬の食材を使い、その季節を味や見た目を楽しんできました。
- 郷土料理 ○
 南北に長く海や山がある日本は、その土地ならではの食文化が発展してきました。
- 日本の文化をいろどる楽しい行事食 ○
 日本には、四季折々の年中行事があります。そんな特別な日に食べる行事食(おせち料理・月見団子・年越しそば等)は、食べる人の健康や幸せを願って作られた料理で、和食文化の一つです。

保健センター事業

事業	実施日	
4か月児健診	11月24日(木) 受付 13時～14時30分	対象 令和4年7月に生まれた乳児
10か月児相談	11月24日(木) 受付 9時～10時30分	対象 令和4年1月に生まれた乳児
1歳6か月児健診	11月10日(木) 受付 13時～14時30分	対象 令和3年4月に生まれた幼児
2歳児育児教室	11月10日(木) 受付 9時～10時30分	対象 令和2年10月に生まれた幼児
3歳児健診	11月16日(水) 受付 13時～14時30分	対象 令和元年9月に生まれた幼児
子育て何でも相談	11月17日(木) 受付 9時～11時	対象 乳幼児とその保護者
離乳食もぐもぐ教室	11月8日(火) 受付 9時30分～9時50分	参加費 100円 申込期限 11月4日(金)
パパママクラス	12月7日(水) 受付 13時10分～13時30分	参加費 1組100円 申込期限 12月2日(金)
妊婦歯科健診	12月7日(水)	パパママクラス参加者は申込不要です。受付時間は、個別に案内します。

※□は、事前に予約が必要です。表の事業の問い合わせ先は、全て☎43-0432(健康福祉部健康課) 育児何でもダイヤル相談 ☎43-0432 / こころの健康ホットダイヤル ☎42-2800

母子健康手帳の交付申請について

- 受付日 毎週火曜日(祝日を除く) ※即日交付
- 持ち物 ①個人番号が確認できる書類 例 マイナンバーカード、個人番号通知書
 ②本人確認書類 例 マイナンバーカード、運転免許証
 ③妊娠届出書 ※お持ちの方のみ
 ※マイナンバーカード1枚で①、②の両方を兼ねることができます。



女性のがん個別検診費用の助成

加東市では、女性のがん検診(子宮頸がん・乳がん)の受診料の一部を助成しています。希望される方は、早めにお申し込みください。

対象
 市内在住の女性で、令和5年4月1日時点で
 〈子宮頸がん検診〉20歳以上の偶数年齢の方
 〈乳がん検診〉40歳以上の偶数年齢の方

申込方法
 加東市民病院に電話(☎42-5511)

申込期限
 令和5年2月17日(金)
 ※受診期限前は混み合いますので、早めにお申し込みください。

受診場所
 加東市民病院(家原85)

受診期限
 令和5年2月28日(火)

個人負担金
 〈子宮頸がん検診〉1,500円
 〈乳がん検診〉□40歳代 2,000円
 □50歳以上 1,500円

※いずれの検診も、後期高齢者医療保険に加入している方、生活保護を受給している方は無料です。

健康福祉部健康課(庁舎2階) ☎42-2800

健康福祉部健康課(庁舎2階) ☎43-0432